

柏崎刈羽原子力発電所 放射性気体廃棄物の放出量
(平成20年度 第1四半期)

		全希ガス	^{131}I	全粒子状物質	^3H	備 考
原子炉施設合計		ND	ND	1.0×10^2	6.0×10^{11}	<p>放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm³)に排気量(cm³)を乗じて求めている。 なお、放出放射能濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 検出限界濃度は以下のとおり。</p> <p>全希ガス: 2×10^{-2} (Bq/cm³) 以下 ^{131}I: 7×10^{-9} (Bq/cm³) 以下 全粒子状物質: 4×10^{-9} (Bq/cm³) 以下 (^{60}Coで代表した)</p> <p>1 通常レベルから変動していないことを確認して「異常なし」としている。 2 焼却炉建屋排気筒(荒浜側)の全粒子状物質は、全アルファ放射能によるものである。</p>
排気筒 別内訳	1号機排気筒	ND	ND	ND	4.5×10^{10}	
	2号機排気筒	ND	ND	ND	7.0×10^{10}	
	3号機排気筒	ND	ND	ND	6.9×10^{10}	
	4号機排気筒	ND	ND	ND	6.9×10^{10}	
	5号機排気筒	ND	ND	ND	1.2×10^{11}	
	6号機排気筒	ND	ND	ND	1.2×10^{11}	
	7号機排気筒	ND	ND	ND	1.1×10^{11}	
	その他 排気筒	焼却炉建屋排気筒(荒浜側)	異常なし ¹	ND	1.0×10^2 ²	
焼却炉建屋排気筒(大湊側)		異常なし ¹	ND	ND	1.7×10^9	
年間放出管理目標値		6.7×10^{15}	2.3×10^{11}	—————	—————	